

彦根風景絵画作品の寄贈について

●寄贈者

小田柿寿郎 76歳

滋賀県彦根市河原一丁目3-7 TEL/FAX: 0749-22-3910

●寄贈作品

彦根市役所庁舎

「城山遠望」油彩画 F100号 (162×130cm) 額装サイズ170×140cm

1998年作 第62回大潮展審査員出品作 ※立花町辺りから城山遠望

彦根市立病院

「松原漁港」油彩画 F100号 (162×130cm) 額装サイズ170×140cm

2003年作 第67回大潮展審査員出品作 ※松原橋から松原漁港俯瞰

●寄贈趣旨

二十歳代から現在まで、半世紀余りに亘り地元彦根城下町風景をテーマに描き続けています。これらの多くの作品が手元に集積されています。今回の寄贈作品は、何れも城下町彦根の風情溢れる風景を描いた作品です。

国内の各地のニュースや情報番組では、登場者と共に背景に掲示された地域の素敵な絵画作品を目にします。我が彦根市においても、市役所等の施設で掲示されることで、市民および全国の人々の目に触れる機会になると考え、今回寄贈の運びとなりました。

これが、彦根市の文化芸術の発信とともに、地域景観魅力の発信にも繋がるものと考えます。

●作者紹介

小田柿寿郎

光陽会委員、審査員

現代水墨画協会同人、元現代水墨画協会理事長

日本美術家連盟会員

1947 滋賀県彦根市に生まれる

1985 滋賀県美術展特選(以後継続受賞)

1988 日仏現代美術展入選(フランス)以後継続入選

2001 現代水墨画展現水展賞受賞(東京)

2003 現代水墨画協会会員推挙(東京)

2008 画集「城下町彦根を描く」発刊

2009 光陽展新人賞受賞(東京)以後継続受賞

2010 光陽会会員推挙(東京)

2012 光陽展会員賞受賞(東京)以後継続受賞

2012 現代水墨画展現水展大賞受賞(東京)

2013 彦根市文化功績者表彰受章

2016 光陽展今井繁三郎賞受賞(東京)

2016 現代水墨画展上野の森美術館賞受賞(東京)

2018 松下美術館公募展優秀賞南日本新聞社賞受賞

2019 現代水墨画協会理事長就任(東京)

2020 光陽展文部科学大臣賞受賞(東京)

2021 光陽会委員(審査員)就任(東京)

2022 スケッチ集「湖国風景を描く」発刊

2023 現代水墨画協会同人推挙(東京)